

チックシベツ

教 育 目 標

たくましい身体の子ども ねばり強く働く子ども 進んで学ぶ子ども

美しく豊かな思いやりのある子ども

秩父別小学校だより 第1号(令和3年4月6日) 【発行責任者 山田 禎史】

令和3年度のスタートです

今年度も新型コロナウイルス感染防止に配慮した対応をしながら教育活動を推進していくことになりますが、さまざまな活動をどのようにすると良いかを考え、可能な限り通常に近い教育活動・行事を進めていけるよう努めていきます。

今年度は、20名の新入生が加わり、全校児童100名で令和3年度の教育活動がスタートします。今年も教職員が一丸となって、日々の指導において創意工夫を重ねながら、子供達の健やかな成長に全力を尽くしていきます。

また、家庭や地域社会との連携のもと、秩父別小学校の子供達に逞しく生き抜く力をつけていきたいと考えています。全教職員が、100名の素敵な子供達とさまざまな場面で関わり育てていくことを念頭に子供達と保護者・地域の皆様、教職員の笑顔溢れる安全・安心な学校づくりに努めていきます。

保護者・地域の皆様には、本校の教育活動に対してご理解・ご協力をいただきますようよろ しくお願いいたします。

○教職員の構成(4月1日現在)

担任·校務	氏	名	担任·校務	氏	名
校長	山 田 禎	史	まなび2,3年担任 (研修)	岩 E	田 考
教 頭	植松寿	仁	まなび2, 3年副担任 (体 育)	橋る	本 幸 代
1 年生担任 (学 芸)	吾 子 菊	代	まなび5年担任 (教育支援)	横	井 美 和
2年生担任 (児童会)	北 野 雄	平	まなび5年ことば担任 (生徒指導)	横り	野 理 恵
3年生担任 (視聴覚)	林 美	沙	養護教諭 (保 健)	高 E	田 春 奈
4年生担任 (教 務)	髙 橋 裕	樹	学習指導員 学習支援員	藤	岡 幸 恵
5年生担任 (学習)	宮田千	晶	事務職員	井 _	上 基
6年生担任 (学力向上)	荘 司 美	晴	事務補	篠	原 伊智子
理科専科	富樫 淳	-	公務補	植 E	田 達 朗
			英語指導助手	カイリー	・・ウィンガー

○児童数(4月1日現在)

		1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
男	子	8名	12名	9名	3名	10名	6名	48名
女	子	12名	9名	12名	5名	12名	2名	5 2 名
合	計	20名	21名	21名	8名	22名	8名	100名

転入者紹介~どうぞよろしくお願いいたします~

砂川市立空知太小学校から参りました富樫淳一(とがし じゅんいち)と申します。

5年ぶりに秩父別小学校に戻ってくることができ、大変うれしく 思っております。

子どもたちのために精一杯頑張ります。よろしくお願いします。

滝川市立滝川第二小学校から着任した宮田千晶(みやた ちあき)です。

秩父別町には、バラ園以外ほとんど来たことがなかったので、これから町の魅力を堪能しながら、子どもたちと楽しく過ごしていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

この春から着任しました林美沙(はやしみさ)と申します。

たくさんのことを吸収して精一杯頑張り たいと思います。

少しでも早く秩父別小学校の皆さんと仲よくなりたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



子供達が気持ちよく過ごせるために

今年度も子供達の表情の観察ときめ細かい関わりを通していじめの未然防止に努めます。秩父別小学校のいじめ防止基本方針から、いじめ防止対策の考えが書かれている文面を転載しますのでご確認いただきますようお願いいたします。

2. いじめの防止等の対策は、当該児童のみならず、いじめが全ての児童等に影響を与える問題であることを押さえ、児童等が安心して学習その他の活動に取り組むことができるよう、学校の内外を問わずいじめが行われないことを最終目標として、行われなければなりません。

3. いじめの防止等の対策は、全ての児童等がいじめを行わないことは元より、 行われるいじめを他の児童がはやし立てたり、これを認識しながら放置したり することがないよう、いじめが全ての児童の心身に及ぼす影響などについて、 全児童が理解することを目標として、行われなければなりません。

4. いじめの防止等の対策は、いじめを受けた児童の生命及び心身を保護することが最も重要であり、教職員はいじめを受けた児童に非はないという認識に立ち、家庭、地域住民、行政その他の関係者との連携協力の下、学校・家庭・地域社会全体でいじめの解消を目指して行われなければなりません。

子ども相談支援センター そうだんまどぐち 相談窓口のお知らせ

- ・学校に行きたいのに行けない…
- ・嫌な思いをしている…
- ・誰かに聞いてほしい…

そんな時に、相談できる窓口があります。

●電話相談

■ 0120−3882−56

(無料、毎日24時間対応)

■メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp ※急ぎの場合は電話相談を利用してください。